

ざんねんなクラシック

東武東上線 池袋駅の発車メロディ（ちなみに1・2番線です）がモーツァルトのディベルティメントになったのがほぼ10年前（たぶん今でも）。「ひとときの癒やしを堪能してほしい」という駅長のコメントがあったけれど、そうは言っても“発車の合図”である。計ってみたらわずか10秒、その先を聴きたい7小節目で急に尻すぼみになる。ひとときほどの余裕も無ければあまりに中途半端で堪能するにはほど遠い。まして目の前でドアが閉まれば癒やされようもない。「芸術的文化的な街作りの一環」という目論みもあったらしいのだが、うーん、ちょっと気負い過ぎたね。

そういえばチャイコフスキーの弦楽セレナーデも20年くらい前、人材派遣会社のTVCMに使われて大いに話題になったけれど、こちらも冒頭7小節だけだった。これじゃモーツァルトの軽妙洒脱もチャイコフスキーの憂愁浪漫も伝わらない。クラシックを云々するのは、ちゃんとした演奏を最後まで聴いてからにしてください。

アルマ企画 代表 小林 雅人

■ N響団友オーケストラ弦楽合奏団

今回のふじみ野公演のために* N響団友オーケストラの弦楽器奏者35名によって組織された弦楽合奏団。

* NHK交響楽団を定年退職した者、10年以上コンサートマスターとして在籍した者、及びNHK交響楽団の現役メンバーを中心とし、その他の優秀なプレイヤーによって編成されている。

写真は N響団友オーケストラ ステラ・ウェスト公演
指揮：池辺 晋一郎（R6.1.28）



公演予定

【FUJIMINO SUPER CLASSIC】

ショパン／ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 ほか
(ピアノと弦楽五重奏による室内楽版)

2025. 6/15 (日) 14:00開演

ふじみ野ステラ・ウェスト ホール



松本 和将 (ピアノ) と仲間たち

世界3大ピアノコンクールのひとつ、エリザベート王妃国際音楽コンクール(ベルギー 2003)で5位入賞した実力派ピアニスト 松本和将氏が弦楽五重奏をバックに、ショパンのピアノ協奏曲第1番を弾く。

■前売開始 3/16 (予定)

【全席指定】

※ 詳細は決定次第、アルマ企画HPに掲載いたします。



<https://almaplanning.jimdofree.com/>

企画：アルマ企画